



KCJS ニュースレター



2018年 春学期

第14号



<http://www.kcjs.jp/>

日本人との話し合い

かのあ・メンデンホール(コロンビア大学)

日本人学生と会話が出来るたくさんの機会がある中、KCJSの学生は日本人の大学生と幅広いトピックについて話す事が2回ほどあった。2月と3月に学生はトピックを事前に選び日本人学生に質問した。やはり同じぐらいの年齢の日本人学生からの視点でさまざまな日本社会の規律や文化に関する事を聞いたのはとても興味深かった。そして日本人学生の日常生活について色々な事を聞いた。もちろんその学生達と友達になれたり、とても素晴らしい時間だった。



The KCJS students had two opportunities in February and March to talk with Japanese university students, preparing topics beforehand to hear perspectives about everyday life, society, and culture in Japan. It was also a great chance to make new friends.

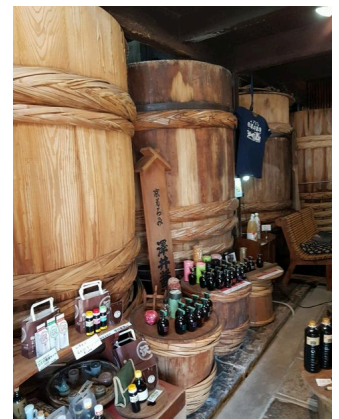


醤油工場

ミカ・ブラウン(ウェズリアン大学)

3月13日、日本のグローバルイゼーションという授業の学生は伝統的な醤油の工場にフィールドトリップで行きました。醤油の工場はキャンパスから徒歩20分でとても便利な場所にあります。クラスメートと醤油が作られる方法を見て、色々な種類の醤油を味見しました。授業では日本の観光業界について習いましたが、観光客の数がどんどん増えているから、たくさんの日本の伝統的なビジネスはマーケティング戦略を変えています。醤油の工場のマネージャーはクラスメートに観光客へのマーケティングについて相談していました。

On March 13, the Globalization class toured a traditional soy sauce factory located around a twenty-minute walk from campus. In class we learned that businesses, especially those of an artisanal nature, are changing their marketing strategies to appeal to foreign tourists. Since the soy sauce company will have a pop-up shop in Kyoto station this summer, they wanted our advice on how to best market their products to foreigners.



日本の政治家

シヤンユー・チョウ (マウントホリヨーク大学)

日本語の授業の一環として、インタビュー取材プロジェクトがあり、元衆議院議員で、現在は同志社大学ロースクール講師でいらっしゃる村上政俊先生にインタビューをさせていただきました。日本の政治家との初インタビューを通して、政治家特有の外交辞令や、ボディランゲージがどんなものか、よく分かるようになりました。政治的には保守派と言える村上先生に、ご自身の経験や東アジア情勢に関して色々なお話を伺って、今まで自分が抱いていた「日本の保守派」に対する先入観が変わりました。保守派も地域の安全と繁栄に貢献していて、ただ、その方法論が違うだけなのではないかと真剣に思い始めました。貴重なご意見を聞かせていただいて大変勉強になりました。

I am glad to have the opportunity to conduct an interview with Masatoshi Murakami, former member of the House of Representatives and current lecturer at Doshisha University. For the first time talking with a Japanese politician personally, I learned political and diplomatic language in Japanese, and the body language only politicians use. We talked about his personal experience and points of view on East Asia regional affairs. The discussion broke my preconceptions about Japanese conservatives, and enabled me to rethink that maybe they are contributing to the national and international order and prosperity in an alternative way. It was an interesting experience and it triggered me to take course in Japanese political system next semester.

ランチトーク

デレク・ホン
(ブラウン大学)

KCJS のランチトークでは私たち、KCJS の留学生がカジュアルに同志社と京大の日本人



の学生と話した。昼ごはんを食べながら、学生たちがいろんな内容について話した。例えば春休みや日本とアメリカの文化などだ。短い時間だけど、大変、楽しい時間だった。

At the lunch talk, study abroad students from KCJS were able to talk casually with Japanese students from Doshisha University and Kyoto University while eating lunch. Conversation topics ranged from Spring Break plans to interest in Japanese and English culture.

会話パートナー

カッシー・ロドリゲス
(プリンストン大学)



日本で日本語を勉強している中で一番楽しかったことは、会話パートナーと会う経験でした。私たちは英語と日本語を練習するために一週間に一回会いました。パートナーも留学の経験があったし、同じような性格だから、私たちは簡単に友達になりました。私たちは政治や哲学に興味があるから、そんなことについてよく話しました。パートナーに色々なことを教えてもらって、すごくありがたいです。この交流はとても楽しかったから、アメリカに帰った後も、連絡するつもりです。

Easily one of the most rewarding aspects of my experience studying abroad in Japan has been the time I've spent together with my language partner. We became friends really easily because of our common interests, and because I lived near Kyoto University where he is currently a second year, we would often meet once a week for three or four hours. Because he studied abroad in Australia and wanted to keep practicing English, we would switch languages every other week. It was a lot of fun to practice together, and I look forward to staying in touch with him.

日本人との交流

ナンシー・グウェン
(エモリー大学)

私は日本人の友達を沢山作って、LINE でよく喋りました。LINE で毎日メッセージを交換することで、会話に便利なスラングを学んで日常会話が上手くなったし、アメリカと日本の文化の違いについて多くのことを学びました。今まで見たことないレストランや観光地をよく案内してもらいました。アメ村のような楽しい場所に行って、食べログを使って調べる方法を教えてもらったりもしました。日本での経験の中で日本人の友達を作れたことが本当によかったです。



During my stay in Japan, I think one of the most vital experiences was making Japanese friends. From my Japanese friends, not only did I learn more about casual conversational and cultural differences, but I also had the chance to explore new places like Amemura and learn new methods to find new restaurants like tabelog. I feel that if I had not made these friends, I would not have had the same fun experiences that I've so far had.

囲碁

サム・リファー
(バージニア大学)



今学期、CIPとして、京都囲碁サロンというところで囲碁をしています。ここで囲碁をする前、あまり経験がなかったのですが、このサロンは初心者をお大切にします。囲碁を習ったり上手くなったりできる場所で、私のおすすめです。責任者の山上先生は関西弁で早口でお話しになりますから、最初は少し理解しにくいかもしれませんが、楽しくて面白い方だし、熱心に説明してくださるから、よう楽しめます！

Over these last few months, I've been playing go at the Kyoto Go Salon, a small place off Shijo. I had no practical experience beforehand, but this salon, unlike others, treats beginners well. It's a great place to learn, and I highly recommend it. The teacher speaks in rapid Kansai Dialect, and he's a real fun person, really enthusiastic about the game, so it's very fun!

CIPとは

学生たちが、ボランティア等を通じて、日本の地域社会とつながりを持つプロジェクト。それぞれが興味を持っている活動を選んで参加する。

広島旅行

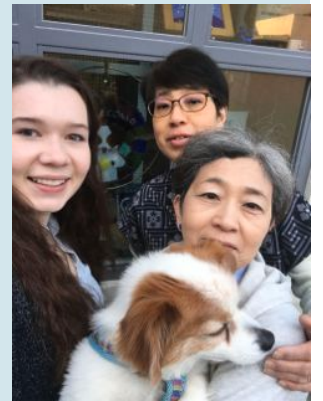
アリソン・カプロン
(ペンシルバニア大学)



今学期、二日間広島へ旅行しました。最初の日は宮島に行ったり、弥山をハイキングしたりして、とても楽しかったです。ハイキングは大変でしたが、山の上の景色は美しかったし、友達と一緒にだったから、よかったです。それに、揚げもみじまんじゅうはとても美味しかったから、それを食べたことが一番楽しいことでした。旅館に泊まって、友達と面白い会話をしました。次の日は広島平和記念資料館に行きました。資料館は悲しかったけど、色々なことを学びました。この旅行でたくさん楽しい経験をしました。

ホストファミリー

アラナ・ハドソン
(ブランダイス大学)



KCJSに入る前に、ホームステイについて心配していました。日本語で話せるかどうか、ホストファミリーは私を気に入ってくれるかどうか、どんなことを期待されているか考えていました。しかし、末光さんと田中さんという姉妹のホストファミリーは迎えにくるやいなや、気さくに生活や趣味について教えてくれました。最初は日本語があまり分からなかったけど、すぐいい関係ができました。末光さんと田中さんは、毎日日本の文化を教えてくれたり、一緒に面白いことについて喋ったり、勉強をサポートしてくれているので、もう本当の家族になったみたいです。

I've been incredibly lucky to have been paired with my host family, two sisters named Suemitsu-san and Tanaka-san. Although I was worried that my ability to speak Japanese would not be good enough to build a relationship with my host-family, as soon as they picked me up, they began to tell me about their lives, their time abroad, their hobbies (they are both fantastic artists), and I instantly felt comfortable and happy. Since then, they have taught me so much about Japanese culture, they support me in my studies, and we can easily talk about anything together; they have truly become family to me.



For the KCJS field trip, we went to Hiroshima and it was a really fun trip. I went hiking, ate one of the best desserts in Japan, and went to the Hiroshima Peace Memorial Museum. While the mood at the museum was sad, I was able to learn insightful lessons. Also, I was able to get to closer to my peers and bond with them.

寺山修司記念館

カイキ・黄(ボストン大学)

私は春休みの時、青森に行きました。大学一回生の時見た寺山修司の映画『田園に



死す』に惹かれて、青森県三沢市にある『寺山修司記念館』に興味を持ちました。寺山修司は、70、80年代のアバンギャルドな実験映画監督でもあり、詩人でもありました。日本にいる内にぜひ行きたいと思い、春休みの機会を使って、一人で三沢に行きました。

寺山修司記念館の常設展示室内は暗い空間で、その中に八つの机がありました。客は自分で懐中電灯を使って、机の引き出しを開けて、中を照らします。すると、その机の中には寺山の様々な作品が入っていました。また、机の上にあるプロジェクターから、卓上に寺山の映画が映って、頭の上にある水道管のようなチューブからは、映画の中のオリジナル・サウンドトラックが流れ始めます。まるで異空間の入口のようでした。

寺山修司記念館のチケットは学割を使ったら、たったの100円なので、皆さんも機会があったら、大学生の内に行って見てください。

I went to Shuji Terayama Memorial Museum in Misawa, Aomori over Spring break. The permanent exhibition is a dark space with eight desks. The visitors have to use flashlights to see the display items inside the drawers. Also when you pull out the drawers the projectors on top projects Terayama's film on to the desk and the tube ahead also plays the original sound track from the movies. The exhibition feels like an entrance to another dimension and I recommend going there while having a student status because the ticket is only one-hundred yen for a student ticket.

KCJS29 春学期学生賞

<学生が選ぶ賞>日本語でがんばっているで賞
シャム・チョウさん

日本人コミュニティにとけこんでいるで賞
カーン・タさん、シンシア・ブーさん

<先生が選ぶ賞>日本語の勉強をがんばったで賞
ジョン・チョーさん、中村菜耶さん

CIPをがんばったで賞
ジェームス・ヒルトンさん

先輩達の活躍

《進学・研究》

セシリア・ドルフさん(KCJS23通年 ブランダイス大学)上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科で
修士論文執筆中(12月卒業予定)

クリス・ヒューバーさん(KCJS26春 ブラウン大学)京都大学大学院文学研究科修士課程に進学(国文学)

ロザリー・ガイさん(KCJS26通年 シカゴ大学)ブリティッシュコロンビア大学大学院に進学(現代日本文学とメディア)

はな・レーゼンさん(KCJS27春 プリンストン大学)コロンビア大学大学院博士課程進学予定

トレヴァー・メンダースさん(KCJS28春 コロンビア大学)フルブライト奨学生として日本の大学で研究予定

《就職・仕事》

アレックス・ブリーデンさん(KCJS24秋 バージニア大学)ドイツのベルリンで翻訳家として活躍

バネッサ・テナザスさん(KCJS27通年 ジョージ・ワシントン大学)ニューヨーク在住で、翻訳会社に勤務

ステファニー・フォーテュナタさん(KCJS サマー2016)

株式会社レントラックス(Webコンサルティング事業など)の子会社 PT Rentracks Cocreation Indonesia に勤務

《JET など》

ジャック・ライオンズさん(KCJS26通年 ハミルトン大学)和歌山県でJET ALTとして活動中(8月まで)

ケイト・アレクサンダーさん(KCJS26通年 コネチカット大学)島根県隠岐の島でJET CIRとして活動中

エリザベス・スミスさん(KCJS27通年 シカゴ大学)JET ALT合格

リア・ソーキンさん(KCJS28春学期 ウィリアムズ大学)JET CIR 補欠合格

《日本語能力試験》

ヘイリー・ボルクさん(KCJS26通年 バーナード大学)日本語能力試験2級満点合格

ユーペイ・グオさん(KCJS28通年 イェール大学)日本語能力試験1級

ヘレン・ホープ・ロルフさん(KCJS26秋 ウェズリアン大学)日本語能力試験2級

ブランドン・シムズさん(KCJS23通年 ボストン大学)日本語能力試験2級

